

2020年1月号
No. 93

～出会いとふれあいの場～ ハロー公民館

南街公民館だより

東大和市南街5-32 ☎：564-2771 編集・発行 南街公民館

地域功労者編

※掲載文章は、取材当時の記事
(原文)を引用しています。

『ハロー公民館』30周年の記念企画として、1年間かけて過去に登場していただいた方の振り返りを行ってきましたが、いよいよ今号が総集編の最終回です。ハロー公民館は、これからも地域で活躍する方々を様々な形でご紹介してまいります。

★輪が広がっていくのが嬉しい

盆友会(2014.9 NO.77)和地 充さん・宮鍋正男さん

昭和39年9月に発足。会長は和地さんで7代目。年間を通じて「さつき展」「南街公民館まつり」に参加。市民文化祭では「盆栽展」を行い、同時にチャリティバザーをして売上金の一部を社会福祉に寄付しています。毎月第2日曜日には市民向け講習会を行っていますが、女性は盆栽より花が好きなので2、3年前から多肉植物やクリスマスローズを取り入れたら女性会員が増えました。私たちの活動を皆さんに分かってもらえるのが嬉しい。今後は先輩から引き継いだものを次世代に繋いでいきたい。形は変わるかもしれないが盆友会の名前を引き継いでいきたい。



★お客様と知り合ったことが一番良かった 望月 明さん (2012.5 NO.70)

南街一丁目の住宅地でコーヒー店を営む。コーヒー喫茶の雰囲気が好きだったのと憧れで会社勤めを辞め、昭和56年実家の庭に開店。お客様に支えられて今年で31年目を迎えました。愛想のない私ですので、家内で持っているようなものです。お店のこだわりはお客様から注文を受けてから豆を挽き、手をかけ時間をかけて出していること。ランチも提供していますが、「まだですか」と言われたりします。コーヒーはゆっくり味わってほしいです。「この台を置かせてください」と持ってきた人がいたので、店の前にスロープを置いてあります。知り合いから頼まれて障がい者の作業所で作られた皮工芸品もお店に置いてあります。



★今あつい！第一光が丘公園・自治会・・・

飯田修一さん (2016.9 NO.83)

大学生の時、自由が丘から移住。定年までは地元には無関心でしたが、10年前から自治会に参加して後に会長を引き受けることになり、色々な活動を通じて他の地域の人とも人間関係ができました。12年前会員の親睦を深めるため、光が丘公園で夏祭りを始めました。子ども達にこの地域がふるさとと思ってもらえるような祭りを目指しました。夏休みラジオ体操や歩こう会なども定着し、最近はその姿も多く見かけます。夏祭りは多くの会員のパワーで八小から神輿を借り、山車、盆踊り、仕掛け花火や模擬店で盛り上がります。小学生の子どもを通じて親同士が知り合いになり、「地域との繋がりができた」と喜ばれています。子ども、若い人、年配者の融合は、自治会の大きな柱となり、夏休み最後の光が丘公園での夏祭りは地域一体となって盛り上がります。これからも事業や地域を盛り上げ、楽しさを倍増させたいですね。

★どんな時も女性と子どもの味方でありたい！ 青柳三代子さん (2016.5 NO.82)

東大和助産院の院長。助産院とは「元気なお母さんが元気な赤ちゃんを産むところです」

安産のための体づくりが必要で、全身マッサージや冷え性を改善して体を整えるために、ママ一人ひとりに合った方法を一緒に考え、安産のツボにお灸もしてくれます。新しい家族をお父さん・兄姉が迎えられるように立会出産ができます。2歳のお兄ちゃんが「ママのおちりすごいね！」と保育園の先生に報告したそうです。災害時に子育て中のママと赤ちゃんを守るために、総合防災訓練にも参加しました。今後は「産後ケアハウス」「ママカフェ」を作り「子育てしやすい市」に近づくように、先生の思いは広がっています。



「地域の風」総集編(最終回)

★キルトが大好き 日本キルト大賞 NHK 出版賞受賞 キルト・オブ・フレンズ (2010.5 NO.64)

加藤さん・田中さん・片倉さん・野口さん

南街公民館で25年に渡り活動を続けています。3年ほど前にフレンドシップキルトをある作品展に出展したところ大変好評だったので、少し手を加えて国際キルト展に出展することになりました。毎年開催される国際キルトフェスティバルはキルターの聖地。会場の東京ドームでは世界各国のキルト展示の他、コンテスト作品総数1,606点が展示されました。そしてグループキルト部門103点の中から見事NHK出版賞の栄冠に輝きました。みなさんキルト暦10年以上のベテランさんばかり。長く続けられる秘訣はキルトが大好きなこと。自分のペースで作業できて、時間の経つのも忘れるくらい夢中になれるとか。作品が完成した時の達成感がキルトの最大の魅力であり、また、部屋にキルトのある風景にぬくもりを感じるのも魅力のひとつだと教えてくれました。



★「不戦」の思いを伝えたい

松尾朋子さん (2015.9 NO.80)

東大和のことをもっと知りたいという思いから、昭和56年に自主グループ『東大和の戦争と郷土史研究会』を発足しました。市で保管している戦争当時の資料があまりに少なく、昔ここには大きな軍事工場があったことを多くの人々に伝えなくてはならない、という思いが強くなっていきました。当時変電所は空襲の弾痕が生々しく残る貴重な戦災建造物であることは確かでした。平成に入り工場は変電所を新設し旧変電所の土地を都に売却。旧変電所は取り壊される危機に瀕します。平成3年に変電所と給水タンク(平成13年に解体)の保存の会が発足しました。大変な苦勞を乗り越え、元市長や旧日立航空機OBの方々、多くの市民の署名等、強い思いが味方し、平成4年都議会に陳情、晴れて保存が決定しました。後に変電所は都立南公園内で整備され平成7年に文化財に指定されました。「歴史に学び、戦争の愚かさを知ってほしい。そのため活動してきました。」



★活動の中でできた人との繋がりが宝です 内野千賀子さん (2013.1 NO.72)

PTA役員をきっかけに青少対と関わり、今年から青少対第二地区委員長になりました。小さいお子さんがいる家庭でも、PTAを離れてもできれば長く活動を続けて貰いたい。その為にも行事の運営を分かりやすくして、誰にでもできるように進めていきます。ベテランメンバーの豊富な知識を大事に、新しい方々の意見を聞き、良い所を取り入れていきたいと思っています。またこの活動は家族の協力がなくてできません。子どもや同居の両親には感謝しています。最近の子どもは限度を知らない子が多いですね。バーチャルな世界に接しているからでしょうか。家庭だけでなく、地域でも子ども達の成長を見守っていきたくと思っています。

この活動に関わり10年余り。続けている理由は子ども達の「ありがとう」の笑顔。子どもが好きなんですよね(笑)。



★人の役にたたせてもらっている 高田宗臣さん (2018.1 NO.87)

新海道に引っ越して15年、会社と自宅の往復で地域のことを知らず、これではいけないとの危機感から、自治会の会計を引き受けました。それがきっかけで南街・桜が丘地域防災協議会に参加し、副部長をしています。その他に東大和市社会福祉協議会で3つの会に参加、第二小学校放課後子ども教室のメンバー、南街公民館の街づくり懇談会の委員もしています。平成27年、南街2丁目の集会所で月2回、南街こども食堂をオープンさせました。利用者はきょうだい、高齢の方、他市の方もいて、どなたでも歓迎です。趣味はパソコンで、防災協議会、こども食堂、パソコン教室のホームページを作成しています。挫折していたパソコン整備の資格や基本情報技術者等、色々な国家試験の勉強を再開したい。セキュリティのスペシャリストになりたいと思っています。ボランティア活動のやりがいは人の役にたたせてもらっていること。楽しみながら行うことが大切です。



【今年度実施講座のご報告】

市民企画運営講座 街づくり懇談会 日々の東大和 そして将来の東大和

『街づくり懇談会』では安心して住める街、住み続けたいと思う街づくりを目指して企画運営委員会で内容を検討し毎年さまざまな講座を実施しています。

今回は「日々の東大和 そして将来の東大和」と題して日々展開されている市民生活を送るうえでの現状や課題を知るとともに、将来の市の姿を模索し、ひとりの市民としてより主体的・活動的に生活を送れるようにみんなで学ぶ内容といたしました。

講座は昨年10月から12月に「災害に備えよう」、「進歩する宇宙科学」、「市の都市づくりの将来像」、「ごみとりサイクル1・2」、「ストップ詐欺被害」をテーマとして全6回実施しました。各回ともに参加者と講師による多くの質疑応答が行われるなど有意義な学びの機会となりました。

趣味・学習講座 大和村 100年

～これまでとこれからの100年～

大正8年(1919年)11月に「大和村」が誕生してから100年。東大和市がどのようにして現在の形になったのか、古代から現代までの歴史をたどり、現在の人口状況と予測人口・市の計画を学び、未来のまちづくりまで考えるという、壮大な内容の講座を実施しました。

【講師の方々】

安島喜一氏(郷土史家)／東大和観光ガイドの会
／市役所企画財政部副参事／饗庭伸氏(首都大学東京教授)



(高木神社境内にて)

講座第3回目では、『東大和観光ガイドの会』の方に講師になっていただき、市内見学を行いました。

保育付講座 ママの知りたいあれこれ

保育付講座は、公民館の保育室でお子さまをお預かりしている間に学んでいただく講座です。本講座のテーマは「子育て」「身体」「お金」の3つでした。ヨガの回では、やさしいヨガと体操で身体をほぐしていただき、お金の講座では収入と税金、社会保障制度についての講義で知識を得ていただきました。そして“子育てコーチング”講座では、人間の思考・行動は習慣づけされた無意識によるものがほとんどであることを学び、最終回で『自分が叶えたい夢』のボード作りを行いました。

ハロー公民館 配布ボランティア募集!

ハロー公民館は、市民の編集委員と公民館が共同で取材、執筆、編集を行っています。

南街周辺の地域で各戸配布していただけるボランティアの方を募集しております。くわしくは、南街公民館の窓口、またはお電話(042-564-2771)でお問い合わせください。

ご応募をお待ちしています。

【平成31年度 グループ活動講習会の報告】

グループ活動講習会は、公民館を利用されているグループの方々に、公民館の役割や公民館を取りまく社会状況の変化などについて学習していただいたり、交流を深めていただくため、利用者連絡会と公民館が共催で実施する事業です。南街公民館では、令和元年12月6日(金)午前10時～正午、202集会室において実施しました。

今回は、昭島市の医療法人徳洲会東京西徳洲会病院から認知症看護認定看護師 瀧島亜希子氏をお招きして、誰もが気になる認知症の症状と予防法などについて講義していただきました。

その後、参加者同士で講義の感想を述べあい、認知症の予防に効果のある体操を一緒に行うなどして、交流を行いました。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。





南街公民館からのお知らせ

第17回新春コンサート 1月19日(日) 午前10時～

公民館で活動しているグループや地域で音楽を楽しんでいる方の成果発表及び地域との交流の場として、新春コンサートを開催いたします。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

※当日、駐車場はご利用いただけません。徒歩・自転車でお越しください。

10:00～10:10	開会式	13:20～13:35	TK-OP
10:10～10:30	やさしいハーモニカ・あじさい	13:35～13:55	サンダリーゾ
10:30～10:50	こぶしハーモニカクラブ	13:55～14:15	アイリッシュハーブデュエット フローラ
10:50～11:10	パンフルート風の音	14:15～14:35	フィリップPLUS
11:10～11:30	春風とウクレレスターズ	14:35～14:55	二胡ものがたり
11:30～11:50	ピアノ連弾 倉島・高橋	14:55～15:15	クロマティックハーモニカアンサンブルNACH
11:50～12:10	小さな楽器の集い	15:15～15:35	step by step
12:10～12:40	昼休み	15:35～15:55	浅利 和彦
12:40～13:00	弦楽研究会ドリーム	15:55～16:15	ゆかいな仲間の音楽隊
13:00～13:20	ビバ・ケーナ	16:15～16:35	閉会式(全員合唱)

南街公民館まつり「見て聞いて楽しんで 南街公民館まつり」 令和2年3月7日(土)～8日(日)実施

【発表】※プログラムは変更になることがあります。後日ポスター等でもお知らせします。



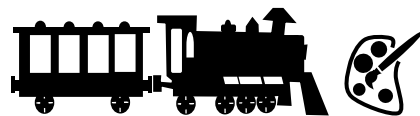
時間	発表グループ	時間	発表グループ
10:00	開会式	10:00	地域交流イベント 東大和市立第二中学校吹奏楽部
10:30	地域交流イベント 東大和市立第二小学校和太鼓クラブ	10:30	フロル・デ・セレッソ
11:00	オカリーナサークル・ポコアポコ	11:00	東大和日本語の会
11:30	やさしいハーモニカ・あじさい	11:30	朗読 びたみんR
12:00	ABCハーモニカクラブ	12:00	アンサンブル・ヴォカール・マルディ
12:30	お昼休憩	12:30	琴菊会
12:50	特別イベント【落語】入舟辰乃助氏	13:00	東大和市日本舞踊連盟
13:30	POPMAMA&BOYS	13:30	他館交流 【蔵敷公民館利用グループ】楽遊歌い
14:00	朗読の会	14:00	特別イベント【きよはら児童館ダンスクラブ】HIPHOP Kid's K
14:30	【合同】 歌謡美津和会、仲好会、秋和会	14:15	女声合唱団かざみ
～		14:45	閉会式/ビンゴ大会

【展示】

- 南街公民館利用グループ/陶芸盆友会、絵画サークル毎一絵、墨水会、篆刻の会、絵画クラブ、多磨俳句会南街句会、PCクラブ遊友会、押花倶楽部パープル、歴史読書会
- 南街公民館以外の公民館利用グループ/南街・立野・中央9条の会(中央公民館)、福島のごども保養プロジェクト東大和(上北台公民館)
- 展示・体験「ヨーロッパの鉄道模型」

【体験】東大和トイクリニック(おもちゃ修理)

【模擬店】飲食販売、生花販売、福祉作業所の出店があります



【編集後記】新年おめでとうございます。東京オリンピック開催等、夢や希望にあふれる、令和初の新年を迎えました。一方で昨年中の自然災害等で、苦難の日々を送っている人々を想うと胸が痛みます。ハロー公民館30周年企画として、地域に貢献された方々をあらためて紹介して、頭の下る思いでしたが、これからも地域の皆様の多彩な活動をお伝えできたらと思います。(若松)